大規模イベントに係る会場等の医療・救護要員の要件一覧(コンソーシアム推奨Version 1)

	医師(会場等の医療責任者)	医師	看護師	救護員(ファーストレスポンダー)	事務員
業務概要	担当会場等で提供する全ての医療サービスの責任者	傷病者に対する診療	医師の診療補助	軽症傷病者へのファーストエイドの提供と、他の医療 サービスを提供するチームとの連携・補助	会場等の医療責任医師の補助 会場等の医療業務における全ての管理業務、人事、物流 との連携と調整
業務内容	1 会場等の医療サービスとの連携と調整 (会場等での教急処置、外傷処置、および後方搬送や専 門医師要請の決定、競技者医療チームからのコンサルト などが含まれる) 2 会場等の傷病者の治療方針決定に関する最終責任者 3 後方搬送(教急車、ヘリなど)の手配や医師派遣要 請の統括 4 多機関連携センターへの日報提出 5 医療機関、イベント運営組織、会場等の管理部門、 消防、警察との連携責任者 6 スタッフに対する日々または適時のブリフィーング 7 多数傷病者発生時の医療統括(事前計画に基づく)	1 傷病者の評価と初期治療 2 後方転送の必要性の判断とその手配 3 医学的記録、文書の作成 4 救護所スタッフとの連携と調整 5 事前計画に基づく多数傷病者発生時の医療		1 会場等の担当区域の巡回と問題(傷病の発生、危険物の発見)の把握 2 傷病に対する初期対応 3 医務室や救護所までの傷病者への付き添い、または救急隊への搬送の依頼 4 必要時に医療チームが到着するまでのBLSの実施 5 全ての出動の記録と報告 6 多数傷病者発生時の避難誘導と初期トリアージ(事前計画に基づく)	1 医療スタッフの労務管理 2 医療資器材と備品の在庫管理と補充要請 3 医療活動に関する全ての記録と報告の管理 4 多機関連携センターへの日報提出 5 救護所や医務室、ファーストレスボンダー、救急車、上位本部との通信・連絡 6 スタッフに対する日々または適時のプリフィーング 7 多数傷病者発生時のクロノロジー記録(事前計画に基づく)
必要要件	1 良好な組織管理能力やコミュニケーション能力を有する者 2 メディカルコントロールと教急システムについて十分な知見を有する者 3 BLS講習を修了した者 4 災害時の医療に関する十分な知見を有すること *災害時の医療に関する研修(BDLS、DMAT隊員養成講習、JADMS、MCLS、MIMMS等)を修了していることが望ましい。 5 会場運営に関する基本計画策定に関与できること 6 必要に応じて事前研修を受講していること	3 ALS講習 (ICLS、ACLS、JMECCなど)を修了した者 4 初期教急対応が可能な者(めまい)の診察や簡単な創処	て行動できる者 2 5年以上の看護師経験を有する者 3 ALS講習 (ICLS、ACLSなど)を修了した者 4 「クリニカルラダー(日本看護協会版)」レベルII 到達以上または同等の能力を有する者	て行動できる者 2 応急手当講習修了または同等の能力を有すること 3 ターニケットを用いた止血法講習修了または同等の能力を有すること 4 災害トリアージについての知識と技術を要すること 5 簡単な日常会話程度の英会話能力を有すること	1 良好な組織管理能力やコミュニケーション能力を有すること 2 地域救急システムについて十分な知見を有すること 3 基本的な医学用語の知識があり使い慣れていること 4 災害医療に関する基本的知識を有していることが望ましい 5 必要に応じて事前研修を受講していること
*推奨される研修 内容	a マスギャザリングイベント時の医療 b 熱中症診療 c ターニケットを用いた止血法 d 初期外傷診療(簡易版) e トキシドローム f 通信・連絡トレーニング g ALSトレーニング(簡易版)	a メディカルコントロールと地域教急システム b マスギャザリングイベント時の医療 c 熱中症診療 d ターニケットを用いた止血法 e 初期外傷診療(簡易版) f トキシドローム g 通信・連絡トレーニング	a メディカルコントロールと地域教急システム b マスギャザリングイベント時の医療 c 熱中症診療 d ターニケットを用いた止血法 e 初期外傷診療(簡易版) f トキシドローム g 通信・連絡トレーニング	a メディカルコントロールと地域教急システム b マスギャザリングイベント時の医療 c 熱中症診療 d ターニケットを用いた止血法 e 病院前外傷救護 (簡易版) f トキシドローム g 通信・連絡トレーニング h 応急手当講習	a メディカルコントロールと地域教急システム b マスギャザリングイベント時の医療 c 通信・連絡トレーニング d 応急手当講習